



## 第 3 回 例 会 報 告 ( 7 月 1 9 日 )

### 【 出 席 報 告 】

・ 会員数 53 名  
 ・ 当日出席率 60.41%  
 ・ 欠席数 22 名  
 ・ 前々回修正出席率 81.25%  
 < 欠席会員 > 檜垣(賢)、檜垣(直)、檜垣(俊)、檜垣(巧)、平尾、平田、冠、木村、眞鍋、光藤、村上(裕)、西本、大澤、島田、竹田、田中、渡邊  
 [ 免除会員 ] 青野、原田、松本、白石、八木  
 < 7/5 欠席補填 > (6/29 伊予三島)村上(裕) (7/17 今治南)近藤

幹事報告・先週に引き続きキャンプメリーハートへの寄付をお願いします。

- ・ こども安心パトロールの総会に出席しました。
- ・ 今年度は入会記念日祝いにスピーチをお願いします。

## 会計審議



2011-12年度決算報告 青野淳一会計:前年度会計の特色としては、会員誕生日のニコニコを米山特別寄付へあてた為、多額の寄付が集まりました。また、出来るだけの節約をしつつもRCの運営を円滑にする為に効率よく予算を使用でき、最終的には一般会計で4,048,223円の繰越になりました。

2012-13年度予算報告 藤堂宗昭会計:今年度のニコニコ箱支出では、新世代奉仕活動強化のため、短期交換やインターアクト活動費を前年度より予算を多く計上しています。

久米操会長:会計審議は拍手をもって承認されました。

## 理事・委員長挨拶

原竜也新世代奉仕委員長:新世代奉仕とインターアクト委員会が統合されて初めての年度になります。未来を託す人材の育成に努め、普段あまり触れあう事のない中・高校生との活動を通して、彼らの考えを知り自分自身も成長していきたいと思ひます。

飯忠悟ロータリー情報委員長:RCの諸情報を伝達し、責務の理解を進めるべきだと考えています。アメリカにできたRCも現在に至るまでに3つの転機がありました。シカゴにRCが設立され、日本に東京RCが生まれた時。シカゴの最初の7名の会員は専門職とはいえ、東京クラブ会員のような財界トップの会員ではないので、一般的な世界のRC観と日本のRC観は少し違っていたと思います。全世界120万人の会員の中で、日本は一時13万人もの会員を擁し、世界第2位の会員数でした。しかし、最近では9万人ほどに減っています。この時期は国内で経済状況等の変化がありました。新興国でRCが設立され始めた時。新興国では職業奉仕についての理解が困難です。新興国ではoccupational serviceについては説明できるのですが、vocational serviceについては理解されません。どちらも職業奉仕には違ひはないのですが、vocational serviceは神から与えられた天職であり、社会に奉仕することです。奉仕とは漢字の示す通り、下僕のように仕えること。チャリティのような上からの施しとは全く違うものです。RCは社会の困っている人々へ手を差し伸べ、下から支えることで友情を育てていかなければなりません。



< ゲスト > 今治南RC 平尾史郎様 < タオル製造 >

## 次 回 例 会 ( 7 月 2 6 日 )

### 【 国際奉仕委員会アワー 】

< 配偶者誕生祝 > 重松 宗孝氏 (7/27) 吉田 透氏 (7/29)  
 < 入会記念日祝 > 川上 昭一氏 (7/28) 大澤 正尚氏 (7/28)  
 [ 俣屋 ]